

2019年度事業報告書
(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク

1 事業の成果

当法人は、全国各地のホームレス支援活動等を行う団体のネットワーク組織として、会員団体との連携のもと、ホームレス等の社会的処遇の改善や安定した就労の場の確保等の自立支援に関する事業に取り組んでいる。2019年度はそれらの通常支援に加え年度末に発生した新型コロナウイルス対策としての支援を行った。具体的には現場にて相談支援や食糧支援や生活支援を行っている全国の法人のバックアップとしてマスク支給、SOS対応等を行った。

また、重点取り組みとして、地域共生社会の推進の動きの中で、包括的支援が着目され、課題解決を目指すアプローチだけでなく繋がり続ける＝ことわらないアプローチ＝伴走型支援が支援の両輪として注目されたことで、「伴走型支援」の啓蒙について注力した。具体的には、「伴走型支援」をテーマにシンポジウムを開催し、約120名の方に聴講いただくことができた。

また、調査研究事業として、厚生労働省補助金を活用して、不安定な居住状態にある生活困窮者の把握手法に関する調査研究を実施した。これは、ホームレス予備軍とも言うべき不安定居住層の増加が懸念される一方でその実態が見えていない点に着目し、派遣の住み込み、日雇いドヤでのアンケート調査、福祉施設入口でのヒアリング調査、ネット調査他広範囲にわたる大規模な調査を実施し、実態と構図を明らかにした。ここから得られた知見を今後の政策に活かしてもらうよう、各自治体、厚生労働省等と情報共有しつつ、支援に反映させていきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定 款 の 事 業 名	(ア) ホームレス状態にある人々に対する応急援護支援に関する事 (ケ) 災害による被災者に対する支援活動及び復興活動
事 業 内 容	① 公益財団法人共生地域創造財団との連携して震災支援を進める (1) 財団への理事派遣(奥田理事長、副田理事) (2) 財団への評議員派遣(吉田理事) ② NPO法人抱樸・NPO法人ガンバの会による平成30年台風15号による千葉県台風災害に対して、相談員派遣・炊き出し・物資支援を行う ③ 平成30年台風19号による豪雨災害に対しての被災地支援活動を実施。NPO法人ワンファミリー仙台、一般社団法人パーソナルサポートセンターによる宮城県丸森町を中心とした炊き出し・物資支援を長期に渡り実施した。 ④ 311受入全国協議会との連携による震災支援の継続

実 施 日 時	通年（台風 15 号対応は 9 月～10 月、台風 19 号対応は 11 月～1 月）
実 施 場 所	宮城県、千葉県、岩手県
従 事 者 の 人 数	多数
受益対象者の範囲及び人数	多数
支出額（千円）	1 2 0 7 千円

定 款 の 事 業 名	(イ)ホームレス状態にある人々への相談事業 (ウ)ホームレス状態にある人々に対する就労支援に関する事業 (エ)ホームレス状態にある人々に対する住宅確保支援に関する事業 (オ)地域生活の継続を支えるためのアフターケアに関する事業
事 業 内 容	① ホームレス当事者からの S O S 対応 困窮状態にある当事者からメールや電話を介して S O S 連絡があった場合に、現地の支援団体等にリファー。該当期間の対応件数 3 5 件。 ②住宅確保支援に関する事業⇒国土交通省の重層的住宅セーフティネット構築支援事業（居住支援法人が行う民間賃貸住宅等への入居の円滑化に係る活動の支援に関する事業）に参画、入居前 S O S 対応と居住支援の勉強会の為のテキスト作成を実施した。 ③行政からの要請を受け、年末年始及び 4 / 27 ～ 5 / 6 の 10 連休の支援・相談窓口について各会員と他団体との情報を一元化して S O S 対応一覧表を作成・各地へ配布した。
実 施 日 時	通年
実 施 場 所	全国各地
従 事 者 の 人 数	多数
受益対象者の範囲及び人数	多数
支出額（千円）	1 6 5 3 千円

定 款 の 事 業 名	(カ)ホームレス状態にある人々の実情把握のための調査研究事業
-------------	--------------------------------

事業内容	①令和元年度社会福祉推進事業（厚生労働省） 「不安定な居住状態にある生活困窮者の把握手法に関する調査研究事業」 （１）調査・分析 不安定居住層の全体ボリュームの推計を最終目的に、調査は調査票に基づくアンケート、支援者及び本人への調査員の直接ヒアリング、自立支援センター舞洲他大阪の労働福祉センターの保有しているデータの分析（1980年代～）の3つからスタートした。 令和2年度でも更に深く調査を進め施策や制度へ反映していくことを前提に幅広い調査を指向。想定以上に不安定居住の分類が多様であることから、それぞれの分類のボリューム感を掴むべく全国主要都市での入口調査、アンケート調査、WEB調査を大規模に決行し、推定根拠となるバックデータを収集するとともに不安定居住の定義の明確化に前進した。 令和2年度も元年度の調査を展開し、有効な調査手法を策定するとともに、令和元年と大きく異なるコロナ禍での経済包摂が崩れた環境下での不安定居住層の状況を元年データとの対比を行うことで経済包摂の脆弱性、福祉包摂の見直し提言等に至る様な有効な調査に結び付けたい。
事業内容	②令和元年度 伴走型支援推進に関する検討会等開催業務の請負契約の締結（厚生労働省） 生活困窮者支援に関わる「伴走型支援士」育成教材作成他 （１）「伴走型支援シンポジウムの開催」 ⇒委託事業の一環として、日本福祉大学の協力を戴き伴走型支援シンポジウムを開催 日時：2020年 1月13日（月・祝）13:00～17:00 会場：日本福祉大学 名古屋キャンパス 北館8階 ⇒参加者実数は116名。各地の市役所の福祉課や社会福祉協議会等が半数で地域も北海道から九州までと幅広く、満席の中で熱のこもったシンポジウムとなる。 （２）研究・分析 伴走型支援推進を目的に各自治体・行政関係者・一般向けに配布する簡易教材としてのパンフレットを作成。伴走型支援はなぜ必要か、伴走型支援と問題解決型との違い、伴走型支援におけるつながりの支援・地域の役割・行政の役割、専門職の役割等4つの要点について解説。地域共生社会の推進の中で、「支援の両輪」として新たに明記された「伴走型支援」自治体の担当者を対象とした初級者向けの内容とする。
実施日時	通年

実 施 場 所	全国各地
従 事 者 の 人 数	多数
受益対象者の範囲及び人数	多数
支出額（千円）	10,999千円

定 款 の 事 業 名	(キ)ホームレス状態にある人々の社会的処遇改善に資する広報・啓発事業																																			
事 業 内 容	【情報発信事業】 ◆ 事業内容 全国ネット加盟団体が迅速に情報を手に入れることができるように事務局体制を整備する。 ◆ 事業実績 ① 会員向けの情報サービス（事務局通信）を継続実施。 メール配信先については、加盟団体の代表メールアドレスとともに、一団体10名以内の個別メンバーにメールの配信ができるよう、通知を行った。〔事務局通信の配信記録〕※ 毎週火曜日 2019年度は合計 48回 配信した。 <table><tr><td>配信号</td><td>配信日</td></tr><tr><td>第218号</td><td>2019年 4月 2日</td></tr><tr><td>～</td><td></td></tr><tr><td>第265号</td><td>2020年 3月31日</td></tr></table> ② ホームページの拡充を行った。 〔ホームページ閲覧件数〕 <table><tr><td>年月</td><td>月間アクセス数</td><td>総アクセス数</td></tr><tr><td>2019年4月1日</td><td>一件</td><td>137,311件</td></tr><tr><td>2019年5月1日</td><td>1,217件</td><td>138,528件</td></tr><tr><td>2019年6月1日</td><td>—</td><td>機器不調</td></tr><tr><td>2019年7月1日</td><td>2,364件</td><td>140,892件</td></tr><tr><td>2019年8月1日</td><td>1,259件</td><td>142,151件</td></tr><tr><td>2019年 9月5日</td><td>—</td><td>不明</td></tr><tr><td>2019年10月1日</td><td>2,570件</td><td>144,721件</td></tr><tr><td>2019年11月1日</td><td>1,370件</td><td>146,091件</td></tr></table>	配信号	配信日	第218号	2019年 4月 2日	～		第265号	2020年 3月31日	年月	月間アクセス数	総アクセス数	2019年4月1日	一件	137,311件	2019年5月1日	1,217件	138,528件	2019年6月1日	—	機器不調	2019年7月1日	2,364件	140,892件	2019年8月1日	1,259件	142,151件	2019年 9月5日	—	不明	2019年10月1日	2,570件	144,721件	2019年11月1日	1,370件	146,091件
配信号	配信日																																			
第218号	2019年 4月 2日																																			
～																																				
第265号	2020年 3月31日																																			
年月	月間アクセス数	総アクセス数																																		
2019年4月1日	一件	137,311件																																		
2019年5月1日	1,217件	138,528件																																		
2019年6月1日	—	機器不調																																		
2019年7月1日	2,364件	140,892件																																		
2019年8月1日	1,259件	142,151件																																		
2019年 9月5日	—	不明																																		
2019年10月1日	2,570件	144,721件																																		
2019年11月1日	1,370件	146,091件																																		

	2019年12月2日	1,387件	147,478件
	2020年 1月6日	2,151件	149,629件
	2020年 2月3日	1,649件	151,278件
	2020年 3月2日	1,276件	152,554件
	2020年3月31日	1,147件	153,701件
実 施 日 時	通年		
実 施 場 所	北九州		
従 事 者 の 人 数	多数		
受益対象者の範囲及び人数	多数		
支出額（千円）	581千円		

定 款 の 事 業 名	(ク)ホームレス支援団体間のネットワーク・共同事業の推進
事 業 内 容	【支援団体支援事業】 ①マネジメント講座の検討 ⇒『日常生活支援住居施設』についての研修会を2月26日10:00～17:00にて準備も、新型コロナウイルス防止の観点（三密集会の自粛）にて止む無く中止した。 ②一般社団法人全国居住支援法人協議会への入会と設立総会出席 前理事会での承認を得て、全国ネットの団体としての入会実施。 設立総会へ出席した。 日時：：2019年6月29日（土）11:00-16:30 会場：明治大学2階 1021教室 当団体からは、理事長出席他には複数の会員様も会員として加入され出席。総会後の記念シンポジウムでは、全国から 300 名の参加者が会場へ足を運び、居住支援活動の先進事例や現状と課題などについて聴講した。 【啓発事業】 ①居住支援について学習の機会を設置するための啓発。 総会記念鼎談を開催した。 日時：2019年6月1日（土）14:30-16:30

	会場：人権ライブラリー テーマ：居住支援 講師：高橋紘士（東京通信大学） 豊田茂（リクルート住まいカンパニー） 立岡学（ワンファミリー仙台） 【人材育成事業】 ①「伴走型支援士２級認定講座」の開催 ⇒公益財団法人 共生地域創造財団の主催による第 17 回伴走型支援士 2 級認定講座を開催 日時：12 月 13 日～15 日（13 日 13:00～18:30 14 日 9:30～17:30 15 日 9:30～12:30） 場所：陸前高田市 コミュニティーホール 受講数：受講者数は 34 名 レポート審査による伴走型支援 2 級認定者は 32 名 ②伴走型支援資格認定の更新作業 更新時期を迎えた資格保有者 3 つの時期分の更新について対応 ⇒伴走型支援士 2 級更新対応（認定番号 2-000341～2-000384）有効期限 2019 年 9 月 27 日・・・更新者及び追加認定者への認定カード発送済、 ⇒伴走型支援士 2 級更新対応（認定番号 2-000385～2-000436）有効期限 2020 年 2 月 21 日 ⇒伴走型支援士 1 級更新対応（認定番号 1-000031～1-000041）有効期限 2019 年 12 月 6 日 ③人材育成の専門性を高めた組織の必要性が高まったと判断し、一般社団法人日本伴走型支援協会の設立準備 ⇒定款の作成、代表理事の就任承諾書他段取り済み。公証人による定款チェックの上、法務局での登記を準備。
実 施 日 時	通年
実 施 場 所	東京、陸前高田、北九州
従 事 者 の 人 数	多数
受益対象者の範囲及び人数	多数
支出額（千円）	2, 2 3 5 千円